

国民健康保険からのお知らせ

平成 23 年度の保険料率と賦課限度額について

保険料は、加入者の皆さんが病院などにかかった時の一年間の医療費によって決まります。

国民健康保険(国保)では、人間ドッグや各種がん検診、特定健康診査への助成により、医療費の上昇を抑えるとともに、保険料を納付する方の不公平をなくすため保険料収納率の向上に努めてきましたが、平成 22 年度では赤字が発生するなど、運営状況は厳しさを増しています。

このことから、本年度の保険料は引き上げる方向で、現在調整しています。

また、保険料の賦課限度額は、所得の状況などにより高額な保険料となる場合に一定の基準を設け、大きな負担とならないように、国が定めた基準で決定します。

本年度は、国が医療分 1 万円、支援金分 1 万円、介護分 2 万円を増額改定しましたが、市では限度額超過世帯の負担が大きくなるないように、平成 22 年度の国の基準までの改定としました。

【平成 23 年度の賦課限度額】

	平成 22 年度		平成 23 年度	
	岩見沢市	国の基準	岩見沢市	国の基準
医療分	470,000 円	500,000 円	500,000 円	510,000 円
支援金分	120,000 円	130,000 円	130,000 円	140,000 円
介護分	100,000 円	100,000 円	100,000 円	120,000 円
合計	690,000 円	730,000 円	730,000 円	770,000 円

特定健康診査を受けましょう

高血圧症や糖尿病などの生活習慣病は、症状もなく静かに進行します。自分の身体の状態の確認と、生活習慣を改善するきっかけづくりにも役立つ、特定健康診査を受けましょう。

国保に加入している方が健診を受けるときは、5 月下旬に送付した特定健康診査受診券に同封のチラシで、受診できる医療機関と受診方法を確認のうえ、特定健康診査受診券と保険証を持参し、受診してください。

また、保健センターや各コミュニティセンターで予定している成人検診で、各種がん検診と同時に特定健康診査を受診することもできます。国保加入者は、胃がん検診、肺がん検診を無料で受診することができます。



大切な保険料 困ったときは相談を

保険料は、国保を将来にわたり安定して運営するために大変重要なものです。保険料の納期内での納付をお願いします。なお、納付にお困りの方は、分割納付などを行なうことができますので、早めにご相談ください。

問合先 市健康推進課国保係